

KASUGAI

かすがい
No. 138

2013

9



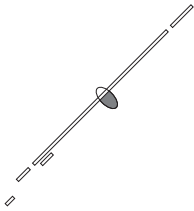
社団法人 千葉県建築士事務所協会
Chiba Association of Architectural Firms

01	会長挨拶
02	シリーズ もの『技』づくり
	「左官」
04	Architectural Works
	株式会社 千都建築設計事務所
	株式会社 榎本建築設計事務所
06	第41回通常総会
	新潟・湯田上温泉 耐震改修建築物視察研修の旅
07	理事会・委員会 名簿
10	木造住宅 構造の扉 第3回
	「木造住宅の構造設計の考え方」
12	～ ちょっと一休み ～
	「カタコンベ」
13	講習会のご案内
14	会員の動静
15	建築士事務所登録等の登録について
裏表紙	シンボルマークの由来



■表紙
写真は、北アフリカのモロッコ王国
の北部山岳部にあるシャウエンとい
う小さな村です。

photo:田端友康（習志野支部）



■日本列島を抽象化し、赤の箇所が
千葉を指しています。

デザイン：荻原幸雄（船橋支部）

この国は今までに経験のしたことがない超高齢化社会を迎えます、各地に増え続ける空き家、30年以内に70%の確率で震度6弱以上の揺れが必ず来ると言われている大地震への対策など、建築界に課せられた課題が山積しています。

これらの問題と今後どのように対峙して、協会のあり方を変革していかねばならないか、建築設計事務所も建築士業務以外のいろいろなことに精通していかなければ生き残れない時代になってきています。

高齢者のための住宅、建物の地震対策、空いたまま放置された家屋、これらに関連する問題や対策について最良の着地点を見つけるにはどのようにすべきか。内閣府によれば、南海トラフ巨大地震で最大、238万6000棟の建物が倒壊し、最悪32万3000人の命が奪われてしまうといわれています。これらの被害を最小限にとどめるためには、県内の建築設計事務所経営者の団体である社団法人千葉県建築士事務所協会の責任も重大なものとなることでしょう。地域環境に及ぼす建築の役割・大地震による被害は甚大で大きな問題です。昨今の自然災害などを考えると、建築士の役割と責任は極めて大きいものです。その責任を果たすために社団法人千葉県建築士事務所協会の会員が力を合わせ、持てる技術力と経験をもとに、千葉県をはじめ県内の各市町村長の協力のもと、皆様の安心で安全な建物と街づくりを行っていかねばならないと考えています。

社団法人千葉県建築士事務所協会は千葉県内にある他団体とも連携、協力して問題解決のため、ますますの研鑽を積んで県民の皆様の安心安全を守るために頑張る所存でございます。

今後とも社団法人千葉県建築士事務所協会をよろしくお願いいたします。



社団法人 千葉県建築士事務所協会
会長 鈴木兼次